

第34号

NPO 法人子どもたちの生きる力をのばすネットワーク  
Newsletter 2024 (令和6) 年8月 8日 発行

## のばす会・ネットワーク便り



本部事務局 〒 475-0817 愛知県半田市東洋町 1-8 アイプラザ半田 109, 110 号室

電話 080-1622-5717

代表理事 村瀬 明子

E-mail nobasukai1993@gmail.com

web <http://www.f-school.jp/nobasukai>

## 令和 6 年度 総会のご報告

本年度通常総会は、5月 11 日（土）13 時から 14 時まで、アイプラザ半田研修室で開催されました。昨年度事業及び決算報告、監査報告に続いて今年度事業計画案及び予算案、重任（再任）役員候補者名簿確定について、また、理事の新任について、それぞれお認め頂きました。

昨年度は、コロナウィルス感染症が 5 類に移行されたことにより、少しずつ日常生活が取り戻され世の中もようやく落ち着きを見せた 1 年間でした。のばす会でも、アニマルセラピーやランチ作りの再開など、できることから以前の体制に戻してきました。幸い滞りなく活動できましたことは、子ども達、保護者、スタッフ等関係者の皆様のご協力を頂いたからだと感謝申し上げます。

さて、会計の収支報告では、正会員、賛助会員、寄付金などによる経常収益が、114 万 991 円でした。これに対して、経常費用はスタッフ交通費、通信運搬費、消耗費などが、124 万 6444 円でした。収支としては、赤字でしたが、予算を使い切り、なおかつ十分な活動ができた結果であると思っています。なお、前年度からの繰越財産がありますので、令和 6 年度は、115 万 1441 円の繰越財産でスタートすることができました。

事業計画案として来年 1 月 26 日（日）アイプラザ半田にて「居場所について」考える講演会も予定しています。なお、のばす会の詳細は、ホームページのほか、日本財団公益事業コミュニティーサイト [CANPAN] でもご覧になれます。今後とも皆様からのご支援ご協力をよろしくお願ひいたします。

代表理事 村瀬明子

## 代表理事が交代します！

## お世話になったみなさま方へ

前代表理事 伊藤 敦

令和 3 年に代表理事をお引き受けして以来 3 年間、みなさま方には大変お世話になりました。前代表理事の後をお引き受けしましたが、各理事さんスタッフのみなさま方から頂いたご協力なしには、到底その責任は果たせられなかったと思います。生徒のみなさんも、保護者の方々もお分かりのように、のばす会はみなさんを必ず元気にしてくれるところです。のばす会が、今後とも地域社会に貢献できる NPO 団体でありますよう、ご協力頂けることをお願いして、退任のご挨拶とします。今まで本当に、ありがとうございました。

## 代表理事を引き受けるにあたって

新代表理事 村瀬 明子

昔、ここに井戸が必要だと思い井戸を掘った人がいました。もちろん一人ではできませんから、多くの人の手助けがありました。苦労して堀りあげた井戸からは、おいしい水が湧き出て、その水を飲んで助けられた多くの人がいました。この井戸とは、のばす会のことだと思います。井戸を掘った人の志を引き継いで、水を汲み続ける人が必要だと思い、代表理事を引き受けさせていただくことになりました。のばす会が、自分らしく自分を大切にすることができる居場所となるよう努力してまいります。

## フリースクールは今

スタッフ 脇田裕恵

今年度が始まり3か月が経ち、今のところ在籍16名で小中学生が6人ほど参加しています。6月中旬のある日、朝から天気予報で線状降水帯が発生するかもと言っていたので、誰も来そうもないかなと話していたスタッフ。お昼を過ぎて1時半頃には雨も上がり明るくなっていました。自然観察が好きな私は、中庭の池を見に外へ出たら、何とヤゴがトンボに羽化している途中の白いものが3匹もいるではありませんか。生まれて初めて見る光景に部屋の中にいるスタッフを呼んで3人で観察。ヤゴから半分出でイナバウワー状態のトンボ、変身中の2匹、既に羽根を乾かし中のギンヤンマ。もう感動して子供たちがいたらいいのにと。普通、ヤゴは夜中3時頃池から羽化のために草木にあがり明け方には羽根が乾き飛んでいくらしいです。中庭の池の観察がとても楽しみな毎日です。



## のばす会親の会「ゆめパのじかん」自主上映会

親の会 雪山美紀

6月8日(土)、映画「ゆめパのじかん」自主上映会を参加者71名で開催しました。『のばす会』の存在と私たち親の会の事を知つてもらうために映画会を企画し、のばす会が大事にしている子どもの居場所、それをキーワードにもつ作品『ゆめパのじかん』を選び、今回の自主上映会開催になりました。親の会メンバーは初めての取り組みに右往左往、悪戦苦闘の日々でしたが、無事上映会を終えられてうれしく思います。今回の上映会が多くの方に、のばす会や親の会を知つていただき、子どもの居場所についてより考える機会になつたら幸いです。以下は参加者の感想の一部です。

◎ゆめパの映画、川崎市にこんな素敵な居場所とスタッフの方々がいて素晴らしいなと思いました。映画に出ていた子達はどんな風に大きくなっているか、会ってみたいな、と思いました。

◎ゆめパのような居場所が全国にたくさんできるといいですよね…子供たちもスタッフの方々も素敵でした。ゆめパで時間を過ごした子供たちのその後がホント楽しみですね。

## 「目標」とは、現実に達成可能な範囲内のことと言つのであって、達成不可能なものは「願望」である

臨床心理士 米村 高穂

最近、色々な所でこのように言つことが増えました。明らかに登校できない状態なのにもかかわらず登校させようとする、本人の発達がゆっくりなのに無理やり「普通」にもつていこうとする、あるいは部下に期待しているからという理由で力量に合わない仕事を任せる等、色々な場面が想定されます。どれも、本人の成長よりも、「自分はできない人間なんだ」「どうせやつてもできない」という自己肯定感や学習意欲の低下等の二次的な問題に繋がることが懸念されます。

人はこのように様々な「願望」を人に向けていますが、決して「願望」が悪いわけではありません。親と子のように、大切に思えば思うほど「願望」は大きくなるものですし、大切に思っている証とも言えるでしょう。しかし、そこに落とし穴があるのではないかでしょうか。私は「目標」と「願望」を混同しているのを自覚していないことが問題なのではないかと考えるようになりました。また、自分の大切な人の現在の状態を「期待」という名の色眼鏡で覆い、「現実」から目を背けてしまっているのではないかと思いました。それも無理のないことですし、それを責めるのがお門違いなのは、上記の通りです。しかし、今皆さんが接している人にヤキモキする気持ちが強いのであれば、もしかしたら目標が高すぎるからかもしれません。今相手はどのような状態なのか、その状態に即した目標設定と言えるのか、見直してみてもいいでしょう。

発達心理学の中に、「発達の最近接領域」という考え方があります。これは、「①一人でできること」「②支援があればできること」「③できないこと」の中で、②のことを言います。②に目標設定を置くことで、無理のないスモールステップで成長に繋げができるという考え方です。裏を返せば、支援があってもできないこと③は、目標設定を見誤っている可能性が高く、自分の「願望」と言えるでしょう。今日の前のことだけではなく、過去から遡って「文脈」、目の前のことだけなく置かれた環境等の「背景」を見渡してみると、また違った景色が見えると思います。



## 春休み寺子屋

スタッフ 伊藤里香

3日間実施した春休みの寺子屋には、4月から小学1年生になる子1名、小学生8名、中学生9名、高校生6名、計24名参加しました。中学生9名の内4名は、中学校を卒業したばかりの子ども達です。中高生は受験が終わり、次の進路に向けて準備もある中、参加してくれました。もうすぐ始まる高校生活の不安など、現役高校生が自分の経験を踏まえたアドバイスを、何気ないおしゃべりや、トランプしながら遊ぶ中で、安心して話せる雰囲気となっていて良かったです。みんな楽しみにしていた、いちご大福作りでは、白玉粉とお水と砂糖を合わせてレンジで温めた生地を交代しながら混ぜて、大きいのを1つ作る子、小さいのを2つ作る子と様々で、楽しみながら美味しくできました。

## 日本福祉大学大林ゼミ学生による月1回の生活・学習支援活動始まる！

昨年度日本福祉大学人間福祉専修の学生による「豚汁を食べる会」から始まった、生活・学習支援活動は、今年度月1回、木曜日に開催することになりました。二部学習支援の時間に生徒たちに簡単な食事を提供し、学習支援もしようという試みです。生徒たちとの交流が楽しみです。

### 今後の予定と活動

のばす会の始業と終業 始業：8月27日（火） 終業：12月20日（金）

夏休み寺子屋 7月22日（月）～24日（水）8月16日（金）、17日（土）、19日（月）、20日（火）

夏休み補習学習 8月5日（月）～8日（木）10時～14時 英数国、午後自習

夏休み日本福祉大学サービスラーニングの学生3名の寺子屋・フリースクールへの参加

ご協力ありがとうございました。皆様の志が子どもたちの未来へとつながります。

＜寄付者の皆さま＞ 令和6年4月～7月（掲載可の方々です） 順不同 敬称略

市野文代、稻生俊彦、石黒辰彦、雪山美紀、佐々木恵子、九澤郁子、伊藤恵造、加藤正三郎、榎原紀美子、竹尾裕子、稻垣豊、澤田治美、山田ゆき、新村淳彦、福島富美、榎本弘子、巽幸代、山内睦代、山口禎子、榎原展子、小出由里子、前田佳男、黒木伊津子、木村智恵子、竹内織江、石黒雄大

＜ろうきん寄付システムの皆様＞ 令和6年7月末まで \*毎月のご寄付ありがとうございます。

河野佑介、青木貴子、明石和也、伊藤慶子、大場直美、押田達也、加藤杉子、小島孝枝、佐藤玲子、近藤誠、柴山和之、平岡幸廣、佐藤絵里、柳生幸子、柳橋利枝、脇田裕恵、和田誠、巽幸代、伊藤敦、伊藤八千穂、榎原紀美子、村瀬明子、赤松由隆、浜田久子、新村由美子、磯貝明子、澤田大輔、柴田豊和

＜多額寄付の皆様＞ 笹井孝介、吉田裕行、村瀬明子

＜助成金＞半田市子ども育成課 30,000円（春休み寺子屋）

＜物品の寄付＞\*バームクーヘンなどたくさんのお菓子やお土産、教材・文具、カップ麺、中古レーザープリンター1台（東海オフィス）、缶コーヒー30本1箱・シャーベット4パック（半田市社協フードバンク）

ジャガイモ1箱（村上眞喜子）、タケノコ2袋・ブルーベリー4パック（ブルベーリハート知多）など多くの方からのご寄付ありがとうございました。

＜商品券の寄付＞村上眞喜子

＜書き損じハガキ・未使用切手＞佐々木麻子、新村由美子他、〈未使用切手、書き損じはがきを集めて過去在籍者や相談者へのニュースレターの送料にしています。ご協力下さい）

＜イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン＞商品券（7,700円）イエローレシートの日にご協力下さい。

＜こどもサポート証券ネットによる支援物資＞・岡三証券KK（お米5キロ6袋）

皆さんの寄付でのばす会は成り立っています。ご支援ください。  
年会費・寄付金の振込先 □年会費 2,000円 □寄付金 1口 1,000円から

①知多信用金庫 美原支店 口座番号 普通 2102161

名義：特定非営利活動法人 子どもたちの生きる力をのばすネットワーク

②東海労働金庫 半田支店 口座番号 普通 4500549

名義：特定非営利活動法人 子どもたちの生きる力をのばすネットワーク

代表理事 村瀬明子

③ゆうちょ銀行 振替口座 口座番号 00810-9-154412

加入名：特定非営利活動法人子どもたちの生きる力

## スタッフ募集！

一緒に学習したり、遊んだりして、寄り添ってくれる人 週に1回でもかまいません。詳しくは下記までご連絡ください。

連絡先（赤松）

080-1622-5717

## 令和5年度 活動計算書(概要)

自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
年会費	108,000		
正会員受取会費	259,000		
賛助会員受取会費	34,443		
2. 受取寄付金			
受取寄付金	565,900		
資産受贈益	33,638		
3. 受取助成金等			
受取助成金	120,000		
4. 事業収益			
フリースクールによる青少年支援活動事業収益	0		
スタッフのカウンセリング技法研修事業収益	0		
青少年の健全育成に関する事業収益	20,000		
5. その他収益			
受取利息	10		
雑収益			
経常収益計			1,140,991
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
諸謝金	3,672		
印刷製本費	250		
会議費	6,520		
旅費交通費	496,280		
通信運搬費	2,620		
研修費	7,000		
教材費	23,014		
行事費	0		
消耗品費	158,690		
水道光熱費	0		
賃借料	22,870		
雑費	0		
その他経費計	720,916		720,916
事業費計			
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	0		
法定福利費	0		
人件費計	0		
(2) その他経費			
広告宣伝費	57,200		
印刷製本費	10,291		
会議費	16,580		
旅費交通費	97,460		
通信運搬費	238,667		
消耗品費	26,089		
教材費	0		
水道光熱費	0		
賃借料	0		
保険料	46,200		
支払手数料	6,490		
諸会費	2,375		
雑費	24,176		
その他経費計	525,528		525,528
管理費計			
経常費用計			1,246,444
当期経常増減額			△105,453
III 経常外収益			
1. 過年度損益修正損			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正益			
経常外費用計			0
税引前当期正味財産増減額			
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額			△105,453
前期繰越正味財産額			△105,453
次期繰越正味財産額			1,256,894
			1,151,441

※会計・経営全般につきましては、古川一也公認会計士事務所によるコンサルティングを受けております。